

岐阜県の プラスチック

岐阜県プラスチック工業組合会報

第69号

理事長の新年ごあいさつ

待望の健康保険組合新年度から発足

中国へ技術合作調査団を派遣

ロボットの登場で安全衛生規則を改正

岐阜テクノソサエティー設立へ準備

全国業界ニュース

労務改善コーナー

デザインのすすめ

組合員の工場訪問

事務局だより

謹賀新年

中国・南京市のプラスチック工場前で
記念撮影する工組が派遣した技術合作調査団

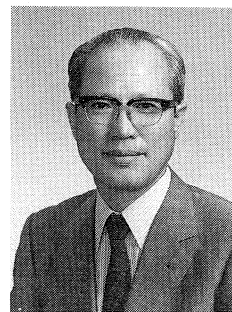


新年ごあいさつ

今年は「景気転換」の年

岐阜県プラスチック工業組合理事長

大 松 幸 栄



大松理事長

昭和61年の新しい年を迎え、おめでとうございます。組合員各位に、謹んでお慶びを申し上げます。

昨年は、対ドル円相場が一時は200円突破を記録するなど、急激な円高で国内景気の先行きに一段と不透明感が強まり、円高旋風で幕を閉じました。これは、わが国が貿易摩擦の回避を図る必要から、貿易不均衡の是正に迫られており、このため円高誘導施策を堅持した結果と伝えられます。この急激な円高が、輸出型中小企業を数多く抱える全国の主要産地へモロに影響しており、事態は深刻の度を加えております。当プラスチック成形加工業界にとっては、この円高旋風がメリットなのか、またデメリットなのか、いましばらく待たねば結論を出すことはできません。正常な経済秩序が形成されることを願うものです。

迎えた新年は、円高や金利の高め誘導によるデフレ効果が徐々に現われ、年明けから春にかけて「景気の転換点」を迎えることになりそうです。このため新年度は、政府が財政支出を増やすなど景気対策をとらないと、わが国の実質成長率は3%を割るのではないかという厳しい見方が出ております。昭和58年春ごろからこれまでのような景気の上昇感を味わうには、実質4%台の成長を確保しなければならず、それには公共事業の拡大、法人税の軽減、住宅減税など3兆円程度の景気刺激策が必要で、この点、国の施策に大きな期待を寄せるものです。

新年は、輸出型産業に不安があるものの、原料需給の緩和もあって成形加工業界は安定した年になると思われれます。しかし、業界間、同業間での競争は一段と激しさを加えて来る年になることも予想されます。競争というのは、高度成長の時代とは大きく変化しております。新しいニーズに合った新製品開発、新技術の開発や導入を進めるなど、時代の変化に対応した企業経営が求められるのです。

われわれ成形加工業界の行く手には多くの難問が待ち構えておりますが、自助努力を重ね、一つ一つ解決し、明るい新年にしたいものです。どうか組合員各位のたゆまざる努力によって、岐阜県のプラスチック産業が発展し、各企業が繁栄していくことを祈念し、新年のごあいさつといたします。

新年度から事業発足へ

待望のプラスチック事業健康保険組合

業界では東京、大阪、神奈川に続く

岐阜県プラスチック工業組合が、所管行政庁の厚生省と岐阜県から内示を得て設立準備を進めてきた『岐阜県プラスチック事業健康保険組合』は、いよいよ新春から事業開始する見通し。このため近く理事会および健康保険組合設立準備委員会を開き①発起人会の開催②事務局の開設③総代の選出と総代会の開催—などについて協議、順次、具体化し、事業開始に備える。58年秋くらい2年がかりで進めてきたプラスチック成形業界の健康保険組合は、一時は設立が危ぶまれる事態があったものの、ようやく実現へこぎつけた。

被保険者 3 千余人 総保険料約 7 億円

新年度早々より事業開始をめざす『岐阜県プラスチック事業健康保険組合』は事業所数70社、被保険者数3,173人(このうち男2,104人、女1,069人)で発足する。

また、予定保険料率は調整保険料率を含めて8.4%

(事業主負担4.2%、被保険者負担4.2%)で年間の総保険料は7億円近くにのぼる。

新しい運営組織と事務局設ける

こうした健康保険組合は、法的には『総合保険組合』と呼んでおり、現在、全国に260も設立され、これを統合して全国連合会を結成、連携した事業の展開を図っている。しかし、プラスチック加工業界の組合は少なく、地域別では



健康保険組合設立への調査事務に追われる工組事務局

東京都と大阪府、また、県域では神奈川県に設けられているだけで、岐阜県の健康保険組合がスタートすれば業界で4番目となる。

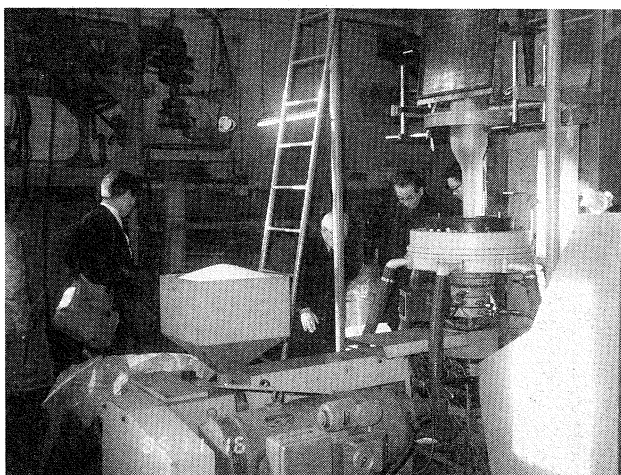
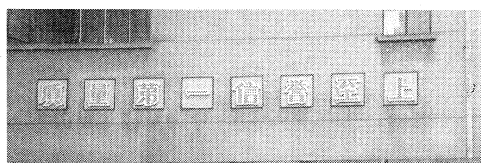
健康保険組合の設立に当たっては、関係法令や組規約などの定めにしたがって進めることになる。このため工業組合とは別に新しい事務局組織を設け、運営は加入した組合員(被保険者)の代表によって総代会を設け、民主的に健康保険業務のすべてを行っていく。

中国へ技術合作 調査団を派遣 北京、南京、上海の工場視察

日本と中国の経済技術交流が急速に高まっているおり、当工業組合は、さる11月15日から9日間、中国へ『岐阜県塑料工業組合技術合作調査団』を派遣した。この調査事業は通産省の60年度海外投資及開発輸入促進費補助金を得て実施したもので、北京、南京、蘇州、上海4都市にあるプラスチック工場を見学、関係者と懇談するなど、中国プラスチック業界との合併および技術協力について実情を調査、その内容は近く報告書としてまとめる。

調査団は大野繁俊さん（副理事長）を団長とする武藤昭三（同）児玉庄一（同）日比正隆（理事）平光完治（組合員）篠田裕之（事務局）のみなさん。

一行は、まず、北京でわが国の通産省にあたる中国軽工業部塑料局関係者と懇談、中国にお



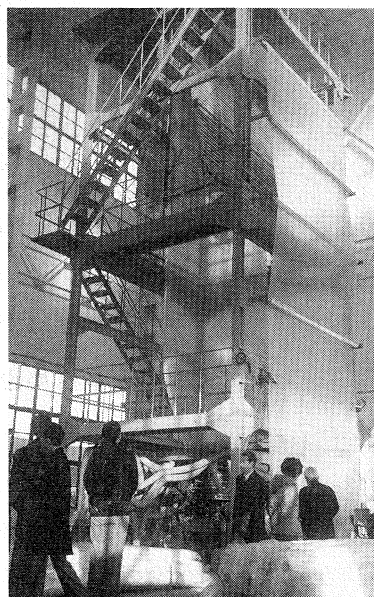
北京市塑料四廠の工場を見学する調査団一行



南京塑料十四廠の工場の標語



北京塑料四廠のフィルム工場



右は同工場の農業用フィルム製造工場

けるプラスチック成形加工業の現状を聞いたあと、北京市塑料四廠のフィルムとブローの工場を見学した。

北京から南京へは航空機で直行、訪中5日目は南京市にある塑料十四廠（真空成形）塑料五廠（インジェクション）南京塑料廠（インジェクション・原料）の3工場を見学、工場のトップと懇談した。最終行程は上海にある上海塑料薄膜廠（インフレーション）の工場を見学した。

調査団一行は『中国は第七次五カ年計画を開始したが、従来の重工業優先ではなく、外貨を稼げるプラスチック成形加工業に相当力を入れ、熱烈な歓迎を受けた』と報告した。



中国軽工業部と調査団の懇談



南京塑料廠での懇談



南京市での塩ビ成形工場



南京のインジェクション工場



蘇州公司のウインド、ブロー製品



輸出も行っている上海薄膜廠の近代的な工場

新年 2 月に特別講習会行う

ロボットの登場で安全衛生規則を改正

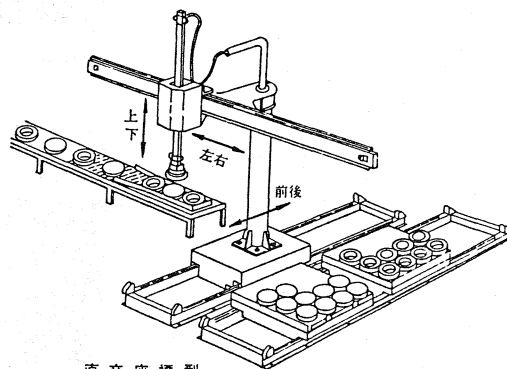
近年、組合員企業のプラスチック成形機に製品の自動取り出し機やロボット取り出し機が設置されるようになった。こうした取り出し機はすべて産業ロボットの範囲に入り、記憶装置の分類では固定シーケンスか可変シーケンスとなる。運動方式では直交座標型（右図）に分類される。労働省では産業用ロボットが、各業界の工場に数多く利用されることになったため『労働安全衛生規則』を改正、施行し、産業用ロボットによる労働災害防止を図ることとした。

改正、施行された安全衛生規則には、さく又は囲い等の設置、教示又は検査時の措置、作業規程の作成、特別教育の実施などが定められ、とくに事業者は従事する作業者に必要な教育の実施が義務付けられている。このため当工業組合では、新年二月に岐阜県労働基準協会連合会の協力を得て、産業用ロボット特別教育講習会を実施、労働災害の防止に対応していく。

全国で10万台とも20万台とも…

産業用ロボットは、昭和40年代前半から一部の企業で導入されたが、本格的導入に拍車がかかったのは、オイルショック以降の昭和50年頃からである。ロボットといっても自動車組み立てラインのプレイバックロボットや数値制御ロボットなどから、射出成形機に付けられるシーケンスロボットにいたるまでさまざま、現在、設置されている台数は全国で10万台とも20万台ともいわれる。

産業用ロボットの導入は、雇用への影響が懸念されながら、当分は増加し続けることが予想される。導入の主な動機は、単純労働の機械化



直交座標型

による省力化と生産性の向上、危険・有害業務等のロボットによる代替、不足している熟練労働者の代わりーなどの理由があげられる。

危険、有害業務への導入めだつ

中小企業にも積極的にロボットの導入が進められているが、その大きな理由の一つは、この熟練労働者の不足対策があげられ、ロボットの性能が向上するにつれ、さらに活用が広がる傾向にある。とくに危険、有害業務への導入は、労働災害の防止上からいっても極めて有効といえる。

しかし、産業用ロボットも機械であり、そのため故障もし、補修も要する。また、人間が作業を教え込まなければならない。ここに産業用ロボットと人間の接点があり、労働災害への危険性が存在する。

労働省ではこの背景にもとづき『産業用ロボットの教示等の業務に係る特別教育』『産業用ロボットの検査等の業務に係る特別教育』を定めた労働安全衛生規則の一部改正を行ったものである。（改正の趣旨と内容は次号で紹介）

岐阜テクノサエティー

来春4月に設立、事業を開始

先端技術を先取りする技術者集団『岐阜テクノサエティー』が、新春4月発足をめざして会員募集を開始した。発起人は当工業組合理事長の大松幸栄岐阜プラスチック工業社長をはじめ小川哲也太平洋工業社長ら岐阜県の七大産業を代表する人々で構成、発足後は先端技術分野の研鑽と情報の交流活動により、産業・経済の活性化へ結び付けていく方針である。

岐阜テクノサエティーは、近年、エレクトロニクス、バイオテクノロジー、ファインセラミックなど新素材といったハイテク化がめまぐるしく進展していることから、技術開発に意欲的な企業が結集、技術・経営のトップの参加、交流を通じて事業活動を展開していくのがねらい。

3部門に分けて異業種の交流

会員は当初、食品、繊維、陶磁器、紙業、機械金属、木工、プラスチックの製造業を中心に50社程度で発足「エレクトロニクス」「新素材」「バイオテクノロジー」の3部会に分け、それぞ

れの分野における技術交流、技術情報交換などを行うとともに、全体例会の中で異業種交流を深めていく。また、大学教授らをコーディネーターとして迎えて、勉強会や見学会なども活発に展開していく。

新年度の4月早々から事業着手できるように、2月に発起人会、3月に設立総会を開くが、当分はプラスチック工業組合に設立準備事務局がおかれる。入会金は10万円、会費は年12万円。

スター精機が美濃加茂へ進出

最近、県外から県内への工場進出が相次いでいるが、プラスチック成形加工業の国盛化学（本社名古屋市）と同系列企業の射出成形機用ロボットメーカーのスター精機（本社小牧市）が美濃加茂市に新工場を建設する。

計画によると62年操業開始をめざし、国盛化学が5万7千平方メートル、スター精機が2万7千平方メートルの用地を新年3月までに取得する。国盛化学はプラスチック製コンテナ、スター精機は自動取り出し機を、それぞれ年20億円生産する。とくにスター精機の自動化機器は、工組会員企業でも数多く導入しており、工場進出に強い関心もたれている。

徳山ポリプロ

徳山OPフィルム

ポリプロピレン二軸延伸フィルム



徳山曹達株式会社

名古屋営業所

名古屋市中区錦1丁目18番22号（名古屋ATビル7F）
電話（052）203-8031代

災害ゼロの明るい職場づくり 新年迎え職場の安全第一を確認

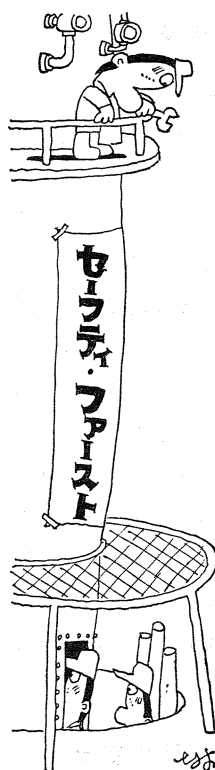
災害の発生は、やはり起るべくして起きているケースが多い。それは不安全であるからだ。災害の発生要因を調べてみると、未然に妨げる事故が大半を占めている。ということは、不注意、不安全な状態、マンネリが一つの引きがねになっているわけだ。

安全のルールをきちっと守っていれば、災害を防げることになる。

死傷が6年ぶりに前年より増加

労働省の調べによると、労働災害による死傷者数は、昭和36年をピークに長期的には減少をつづけている。しかし、実数を見ると、59年1年間の労働災害による被災者数は、100人近くにも達している。これは交通事故による被災者数の2倍近い。また、休業4日以上死傷者数となると、昨年1年間の場合、27万3,700件で前年比1.8%の増加。6年ぶりに前年より増えてきた。

労働災害の絶滅こそ安全運動の大命題だが、死亡者数の増大は、大きな反省材料を与えてくれた。死亡者数が増えたのは鉱業、貨物運送業、



製造業である。死亡原因としては、墜落・転落、交通事故、巻きこまれ、飛来・落下、崩壊の順となっている。一人一人が安全を考え確認することで防げるケースがあるはず。

災害の発生件数 中小企業で多発

労働災害の発生で大きな問題の一つが、中小企業で多発していること。休業4日以上死傷者数の80%は従業員規模100人未満の事業所で発生していることが、それを裏付けてくれる。さらに発生状況を度数率(延べ労働時間でみたもの)でみると、中小企業の工場は大企業の6.7倍もの高い災害発生率である。中小企業での安全活動の充実がより望まれる。

“みんなで考え みんなで築こう

災害ゼロの明るい職場づくりを”

事業団が職場環境改善に融資

労働福祉事業団は『職場環境改善資金』の借入れ申請を労働基準局、労働基準監督署、労働福祉事業団融資取扱金融機関で受付けている。

職場環境改善資金は、安全衛生改善計画に基づいて①機械、器具、その他の設備の新增設、改善②建物、構築物の新設、増設、改造③必要とする土地の取得、整備一をするための資金を

融資するもの。

融資は限度額が1億5,000万円、中小企業者の場合には必要資金の85%。融資利率は中小企業者は年6.8%。償還期間は機械等(土地含む)10年以内。建物(構築物、土地含む)も10年以内。耐火構造20年以内、それ以外は15年。

償還方法は3カ月ごとに元金均等割賦償還。担保は不動産、動産その他の物件、保証人は保証能力を有する確実な連帯保証人を要する。

デザインのすすめ

岐阜県プラスチックデザイン協会

(C I) 社名変更とネーミング

社名を変えることは、企業理念を人々に正しく理解してもらうため、きわめて重要な意味もっている。

ものを見て理解したり、あるイメージを抱くとき、最初に思い浮かべるものは、そのものの名称で、そのものの全体を端的に表わす重要なシンボルだからである。

そのため、社名の変更がC I計画導入の直接のきっかけであるなしにかかわらず、企業の名称の再確認はアイデンティティ確立にとっての基本的な作業のひとつとなっている。

だが、社名の変更には、これまでの長い年月使われてきたという実績がゼロになるという大きなデメリットとリスクをとまなうため、社名変更の必要性の決断は、そう安易にできるものではない。

社名変更した企業の中にも、結果が思わしくなく、新社名を旧社名にもどしたところや、社名変更をしないでアイデンティティの変更を行った例もあり、その決断には、多方面からの検討を加え、それが最良の方法であるという結論

が出てはじめて踏み切るくらいの慎重さが必要である。

社名の果たすコミュニケーション上の効率や効果は、その社名が覚えやすく、他と混同されるおそれもなく、強い印象を与えるようなものであればあるほど、いっそう高くなる。

そのためか、登記上の正式社名が特に必要とされる場合を除き、略称や通称、コーポレートブランド名などを実質的社名として使っているところも多くなっている。

社名変更の決定後のネーミングは、社名変更の理由(営業の多角化など)にもよるが、様々な調査、研究の結果を明らかにしながら、おおよそ次のような条件が設定され、次のネーミングアイデアの段階に入る。

- ① 会社の事業内容を的確に表わしていること。
- ② ユニークであること。
- ③ 視覚的、聴覚的な特長をもちうるものであること。
- ④ マーケティング上有効に機能するような社名であること。
- ⑤ 発展性に富み、充実した企業というイメージを積極的に表現できること。
- ⑥ 商標、商号などで法律上の問題が生じないこと。

(岐阜県工業技術センター、技術振興部)

出光

の石油化学製品

◎取扱品目

ポリスチレン

低密度ポリエチレン

高密度ポリエチレン

ポリプロピレン

カルブ®

ポリカーボネート



出光石油化学株式会社

東京都千代田区丸の内3-1-1(国際ビル) 〒100 ☎ 03-213-3111

名古屋支店 名古屋市中区栄2丁目1番1号(日土地名古屋ビル5F) 〒460 ☎ 052-231-8611

円高にはコストダウンで対抗

齋藤プラスチック工業所

新年最初の組合員訪問は、新工場を建設して間もない齋藤プラスチック工業所（資本金500万円、従業員22人、齋藤栄市社長）を訪ねた。これまでの工場というのは、関市肥田瀬にある関連合刃物協組の工場アパートの一角。新工場は工場アパートの北側約2,400平方メートルを確保、2階建ての事務所と成形工場（合計延べ1,200平方メートル）を建設したものだ。

新工場には15台ものインジェクション（最大265トンから最小70トン）がずらりと並び、また、工場の一部には金型工場もつくられ、必要な金型加工や補修は全部自前でやっている。

圧縮成形から射出成形に移る

創業は昭和32年。父親がプラスチック成形からヒントを得て、それまで木であった刃物の柄をプラスチック化したのが始まり。当初はコンプ



『経営環境は苦しいが、がんばる』と新工場で話す齋藤さん

レッションで、樹脂は熱硬化性のユリア樹脂やメラミン樹脂であった。いまでは樹脂はABSなどに代わり、成形機はインジェクションにすっかり代わってしまった。

創業後しばらくは関市内大門町で、昭和42年から工場アパートで、刃物の柄を専門に成形加工してきた。工場アパートに入ってからの経営は順調に伸び、44年には金型製造設備を持ち、54年には株式会社とした。齋藤さんはこのとき家業を継ぎ、社長になった。

刃物産地の一員としがんばる

昨秋の急激な円高に、関の刃物産地はかなりの打撃を受けつつあるが、齋藤さんは『地場産業の一員として厳しく受けとめています。すでに成約難や台湾、韓国製品との競合が伝えられ対策を急いでいるところですよ』と話す。対策とは①自動取り出し機の設置など工程の合理化②夜間の無人操業③デザイン、品質の一層の向上などで『最近台湾、韓国製品がよくなったのでうかうかしておれない』という。

工場内は弟の豊さんが専務（工組青年部員）として陣頭指揮を取っており、従業員と専属下請10軒の協力のもとにコストダウンを実現『為替レートが安定し、契約が軌道に乗るまで、経営環境は苦しいががんばっていく...』と齋藤さんは、新工場での新年を迎える意欲を述べる。

事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

□あけましておめでとうございます□

昨年は“景気上昇の年”といわれながら、秋口に入っただけの高騒ぎで、先行き景気は不透明になってきました。しかし、反面、円高差益による原材料価格の面で、プラスチック業界は有利な立場にあります。迎えた新年、業界が、組合員企業が安定成長する年でありますように。

事務局もこの一年、組合員の皆さんから一層親しんでもらえるようにがんばります。

□健康保険組合設立へ理解と協力を□

工業組合の組合員企業を中心に、2年がかりで進めてきました『岐阜県プラスチック事業健康保険組合』が、新年度早々より事業開始できるメドがつかしました。当初は健康保険を適用している70社を中心に発足しますので、現在、適用されていない組合員企業（従業員5人以下）の加入は、健康保険組合が発足、軌道に乗りました後、早急に認定手続きを取りますので、いましばらくお待ちください。ご協力とご理解をお願いいたします。

□工組のパソコンが活躍しています□

工組事務局にパソコンが入りました。ワープロ機能を持ったファコム 9450 で、すでに活躍しております。お買い得情報や組合員台帳整理など種々活用しております。お買い得情報といえば、前回お知らせしましたストーブ、ファンヒーターなど暖房機器の手当はすみましたか。

□金型整理に2社の新機器をあっ旋□

村田機械とダイフクの2社と業務提携し、機器の割引購入のあっ旋をしております。村田機械は、金型など重量物を乗せたままシェルフが前後に動くヴィドマースライドラック。ダイフクの場合もスライドラックで、あっ旋価格はダイフクが30%、村田機械が25%引きです。

岐阜県のプラスチック 1986 69号

昭和61年1月1日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番1番
(岐阜産業会館4階)

電話 (0582)72-7173

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 大松幸栄

ポリエチレン

スミカセン®

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

エバテート®

ポリプロピレン

住友ノーブレン®

ポリスチレン樹脂

エスブライト

塩化ビニル樹脂

スミリット®

メタアクリルシート

スミペックス®

メタアクリル樹脂

スミペックス-B®

高密度ポリエチレン

スミカセンハード

熱可塑性エラストマー

住友TPE

合成ゴムSBR

住友SBR

合成ゴムEPR

エスプレン®

エチレン酢酸ビニル

塩化ビニル共重合樹脂

スミグラフト®



住友化学工業株式会社

名古屋支店

〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号(興銀ビル)

電話 <052> 201-7571

謹賀新年

昨年中は大変お世話になりました
本年もよろしくお願ひ申し上げます
1986. 1. 1

岐阜県プラスチック
工業組合役員一同

岐阜プラスチック工業株式会社

取締役社長 大松幸栄

本社 岐阜市神田町9丁目25(大岐阜ビル6F)
TEL <0582> 65-2233(代)

株式会社

東海ポリエチ工業所

取締役社長 大野繁俊

本社工場 羽島郡岐南町野中宇州崎
TEL <0582> 46-1313(代)

品質と技術の工業部品専門メーカー

ムト一精工株式会社

代表取締役 武藤昭三

本社工場 各務原市蘇原村雨町3の46
TEL <0583> 82-4361(代)

コダマ樹脂工業株式会社

代表取締役 児玉庄一

岐阜県安八郡神戸町末守377の1
TEL <058427> 4141番(代表)

合資会社

田中化学工業所

代表取締役 田中弘一

本社工場 関市小屋名520
TEL <05752> 8-2077

ひまわり印家庭用雑貨

東和化成株式会社

代表取締役 納土栄一郎

本社・工場 岐阜市前一色3丁目5番16号
TEL <0582> 45-5528(代)〒500
東京営業所 東京都中央区湊3-16-8
磯部ビル2F
TEL <03> 551-6300〒104

バス・航空機・車輛・船舶用各種座席、航空機部品
強化プラスチック、太陽温水器

天龍工業株式会社

代表取締役 福西紀雄

本社 岐阜県各務原市蘇原興亜町4丁目1
TEL <0583> 82-4111(大代)

大垣プラスチック
工業株式会社

取締役社長 日比正隆

本社工場 大垣市大島町2丁目394番地
TEL<0584>81-1347(代)
名古屋営業所 名古屋市東区代官町24
TEL<052>932-3945(代)

合成樹脂原料製造販売
委託加工及カラーリング

美濃化学工業株式会社

代表取締役 吉田博司

本社 岐阜県美濃市極楽寺改田1451-1
TEL<05753>3-1888

名古屋三光合成樹脂工業株式会社

岐阜工場

取締役工場長 米谷元則

名古屋市南区鳥栖町2丁目93番地
TEL<052>822-1325(代)
岐阜工場 岐阜県安八郡安八町森部2454の1
TEL<058464>代表3388番

日本工芸株式会社

代表取締役 加藤法康

関市曙町16番地
TEL<05752>2-0328

有限会社 服部樹脂

代表取締役 服部昭元

山県郡高富町赤尾764の2
TEL<05812>7-2408

有限会社

加藤プラスチック製作所

代表取締役 加藤雄一

岐阜市鏡島1785-1
TEL<0582>51-5357

関化成工業有限会社

代表取締役 林光夫

本社 関市東町4の9の1
TEL<05752>2-1545(代)

工場 関市ひかり町
TEL<05752>2-4904

岐阜技研ポリマー
株式会社

代表取締役 篠田哲

岐阜市岩地3-7-15
TEL<0582>46-2541



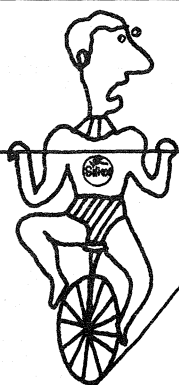
ニーズに**適確に**
こたえることで
未来の扉をひらきます

産業や生活のあらゆる分野で、便利さや快適さを生みだしているプラスチック。このすぐれた特性をコントロールして、繁栄のためによりよく活用しなければなりません。信越ポリマーはプラスチックを主な素材として、各種の製品を多角的に開発、生産、販売しています。一方、これらの製造や流通のプロセスにあたっては、安全や環境の保全にも十分配慮し、時代と社会のニーズにこたえる新しい価値づくりを進めています。

新しい素材を価値あるものに

信越ポリマー

名古屋支店 名古屋市中村区名駅4丁目27番23号 (新名古屋ビル)



信越シリコーンなら
ではの、離れ技

**信越シリコーン
離型剤**

プラスチックの離型に最適な離型剤をご紹介します。

信越シリコーン離型剤。熱に強く、化学的に不活性ですから、型や成形材料を汚したり、傷めたりする心配がありません。不良品の発生を防ぐばかりか、清掃などの労力が軽減できますので、作業能率も一段と向上します。

〈特長〉

- 少量の塗布ですぐれた離型性。
- 耐熱性、撥水性にすぐれています。
- 化学的に不活性です。型を傷しません。
- 複雑な型にも使えます。
- 品種が豊富です。



信越シリコーン

信越化学 / 名古屋支店

名古屋市中村区名駅4-27-23(新名古屋ビル東館)

TEL(052) 581-6511(代)

射 先 の 代 時

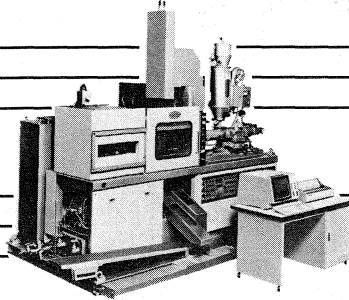
プラスチック射出成形専門技術で確かな明日に貢献します。

コンタクトレンズから人工心臓まで
医療に役立つプラスチック

高度情報化社会の推進者、
エレクトロニクス&プラスチック

プラスチックが貢献する
ニューメディアの実用化

未来の交通を変える
軽くて強いプラスチック



高精度で小型、軽量、そして低コスト…すでに当り前となったエレクトロニクス製品。これらを可能とした背景にプラスチックは欠かせません。しかも、ニューメディア、バイオテクノロジーなど、今後社会を主導する分野では、ますます精度の高いプラスチック製品が求められてきます。射出成形機の専門メーカーとして実績を誇る日精樹脂は、信頼性の高い射出成形機、マイコンをいち早く導入した制御システム、総合的なシステム成形など、先進の技術で常にプラスチック業界の要望を叶えています。より深い専門技術とより広い応用技術で、今後もプラスチックの新しい利用価値を提供してまいります。

今日の課題を解決し明日の可能性を拓く

テクニカルセンター

充実したデータ処理システムや計測機器を完備したテクニカルセンター。成形品の試験や7H技術開発を行うとともに、顧客の立合試験にも利用されています。

NISSEI 精密射出成形機・世界のトップメーカー 日精樹脂工業株式会社

岐阜出張所 〒500 岐阜県岐阜市高部寺屋敷3-40番ビルF ☎(0582)72-5952
本社・工場 〒389-06 長野県坂城町 ☎(0268)82-3000(大代表)
営業所 東京/大阪/名古屋/長野
出張所 全国34ヶ所 海外サービスステーション25ヶ所(21ヶ国)

TOSHIBA

東芝機械株式会社

本社 東京都中央区銀座4丁目2-11
名古屋営業所 名古屋市中村区名駅4丁目7番23号
化工機課 TEL <052> 561-8341

三菱化成のエンジニアリング プラスチックス

ナイロン樹脂

NOVAMID
ノバミッド

ポリカーボネート樹脂

NOVAREX[®]
ノバレックス

PBT樹脂

NOVADUR
ノバドゥール

中低圧ポリエチレン

ポリエチレン

NOVATEC

高圧ポリエチレン

NOVATEC-L



三菱化成工業株式会社

本社：東京都千代田区丸の内2-5-2・三菱ビル
電話 03(283)6111(大代表) (千100)

染料 }
工業薬品 } 販売
合成樹脂 }

山田化成株式会社

取締役社長 山田正水

本社 〒101 東京都千代田区内神田2丁目8番4号
TEL (03) 256-7861(代)
名古屋出張所 〒460 名古屋市中区丸の内3丁目13番18号(サワニビル)
TEL (052) 961-6591(代)

UL-94-V0 認定材料

自己消火性樹脂

JSR NF94
JSR NC100

日本合成ゴム株式会社 本社/東京都中央区築地2-11-24 TEL(03)541-4111・名古屋支店/TEL(052)571-1231

発見と発明

ゆたかな生活環境をフリエイト

MMA部門を中心として、時代のニーズに合った発見と発明を…



“発見”されたモノを日常生活に使用できるように研究開発することが“発明”です。人類にとって新しく“発見”されたエネルギー“天然ガス”を原料に「高品質素材の総合開発」をテーマに、“発明”を続ける協和ガス化学工業。メタクリル一貫生産メーカーとして、常に“より良いもの”を求め続けています。

メタクリル樹脂・注型板

パラグラス®

メタクリル樹脂・押出板

コモグラス

メタクリル樹脂・成形材料

パラペット®



協和ガス化学工業株式会社

本社 〒103 東京都中央区八丁本橋3-8-2新日本橋ビル ☎(03)277-3174
大阪事務所 ☎(06)345-3901 / 名古屋営業所 ☎(052)951-6396
福岡営業所 ☎(092)711-1530 / 仙台営業所 ☎(022)166-1525



活きてる素材。
三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂 / 板状品

アクリライト®

メタクリル樹脂 / 射出成形材料

アクリペット®

ABS樹脂

ダイヤペット® ABS

三菱レイヨン

東京(272)4321 / 大阪(202)2241 / 名古屋(561)6711

029271770418705



今、新しい テーブルウェアの たび だち 出発。

ノーブル(英語)とは“高貴”という意味、その名にふさわしいテーブルウェアとして、リスの一貫したデザインポリシーから生まれたメタクリル樹脂の最高級品です。



岐阜プラスチック工業株式会社

本社 岐阜市神田町9丁目25(大岐阜ビル6F) TEL<0582>65-2233(代)
稲羽工場 岐阜県各務原市前渡東町3620 TEL<0583>86-9311(代)
支店 東京・大阪・名古屋・福岡 営業所 高松・広島・仙台・札幌・宇都宮